



つべつ

第103号

社協だより

編集 社会福祉法人 津別町社会福祉協議会 令和5年4月1日発行

<https://tsubetsu-shakyo.or.jp/>

<https://www.facebook.com/tsubetsushakyo/>

災害ボランティア研修会

津別町赤十字奉仕団

×

津別町

×

津別町社会福祉協議会

を合同で開催しました



ハイゼックスにお米を入れています



いちご大福のイチゴのヘタ取り



炊いたご飯をつぶして



ハイゼックスでご飯を炊きました



感染対策をしながら、みんなで試食！



つぶしたご飯であんを包んでいます



切干大根をパッククッキング



ご飯が炊きあがる間、日ごろからできることを考えました、



「酢豚風酢鳥」と「いちご大福」完成

初の津別町赤十字奉仕団、津別町、津別社協共同の災害ボランティア研修。『災害であっても“食”の楽しみを持ってほしい。』という思いから、献立は「手まり寿司」「いちご大福」津別町管理栄養士考案の焼き鳥缶を使った「酢豚風酢鳥」「社協あぐりの切干大根のパッククッキング」の4品を作り、試食を行いました。

今回の研修では「災害時にはまずは自分の命、そして家族の命を守ること」を再認識し、日ごろからできることについても考えました。次年度以降も継続して研修を行い、災害に備えたいと思います。

この社協だよりは、共同募金の配分金を活用しています。

令和5年度社協事業計画 と収支予算が決定

令和5年度の事業計画と収支予算が理事会・評議員会において審議され、次のとおり承認、決定されました。今月号ではその概要をお知らせします。

基本方針

新型コロナウイルス感染症について、国が今年の5月8日から感染症法上の位置づけ、現在の2類相当から季節インフルエンザと同じ5類に変更する方針を決定しました。今回の変更は、3年にわたるコロナ禍から日常を取り戻すための大きな一歩となりますが、新型コロナウイルス感染症は収束したわけではありません。しかし、社会福祉協議会に求められる、人と人とのふれあいを基本とする地域福祉活動への支援は、感染対策に配慮しながら、様々な事業を推進していきます。

また、毎年のように地震、風水害等自然災害が相次いでいます。様々な災害発生時に必要となるボランティアセンターを運営するための人材育成や体制整備、資機材の確保等に努めると。

もに、行政との連携を図っていきます

津別町と協働で策定した「第2期地域福祉計画・第5期地域福祉実践計画」（令和2年度～6年度）の4年次の取り組みに基づき各事業を推進し、「助け合い見守りで安心して住み続けられるまちづくり」を目指していきます。

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、生活に大きな影響が生じ、生活の困りごとや不安に対しても、相談員の能力が今まで以上に求められてきています。これまで培ってきた知識や経験を活かし、質の高い相談事業を進めるとともに、令和3年度から町と共に「重層的支援体制整備事業」を取り組みながら、地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応するため①相談支援（属性を問わない相談支援、多機関

協働による支援、アウトリーチ等を通じた継続的支援）、②参加支援、③地域づくりに向けた支援の構築に努めます。

また、相談窓口のPRを図り、相談のしづらさや制度の狭間のニーズが埋もれてしまわないよう社会的孤立を含めた生活困窮問題に対して取り組みを進めていきます。

本年度も地域に暮らしている一人ひとりが安心して暮らしていける地域づくりを目指し、そこに暮らしている地域住民の皆さんや自治会・民生委員児童委員協議会・介護事業所・障がい事業所など関連団体の皆さんとも連携しながら、町と一体となり、「助け合い見守りで安心して住み続けられるまちづくり」を合言葉に、地域福祉を推進していきます。

以下、下記の重点項目を中心に取り組みを進めます。

《重点項目》

1. 重層的支援体制整備事業実施による包括的相談支援体制の充実
- (1) 重層的支援体制整備事業の中心的事業者としての活動
- (2) 相談支援包括化推進員の役割と

機能

- (3) 身近な福祉相談所ぽっと
- (4) ひきこもり者等社会的孤立者への支援
- (5) 権利擁護に関する取り組みの充実

2. 地域の支え合い活動の推進

- (1) 自治会内における地域支え合い活動の取り組み（小地域福祉活動）
- (2) 介護予防いきいきポイント事業の推進

3. 生活支援サービスの充実

- (1) 生活支援サポート事業の推進とコーディネート者の取り組み
- (2) 認知症の人と家族の支援など認知症地域支援推進員の活動
- (3) 福祉有償運送事業（移送サービス）の実施
- (4) 既存の福祉サービス事業等の充実

4. 災害救援活動におけるボランティアセンターの運営

5. 町内の社会福祉法人や介護・福祉事業所との連携強化

6. 社会福祉協議会事務局活動の充実

- (1) 社会福祉協議会財政基盤の確立
- (2) 広報活動の充実
- (3) 事務局体制の整備

《福祉サービス事業》

- ・福祉教育の推進
- ・あんしん生活サポートセンターほつとの運営
- ・相談支援包括推進事業
- ・アウトリーチ継続支援事業
- ・多機関協働推進事業
- ・参加支援事業
- ・地域づくり事業
- ・ふれあい・いきいきサロン活動の推進
- ・介護予防いきいきポイント事業の推進
- ・生活支援サポート事業の推進と生活支援体制整備事業
- ・福祉有償運送事業
- ・認知症地域支援の推進と認知症カフェの設置
- ・緊急通報システムの推進
- ・給食サービス事業
- ・車イスの貸出事業
- ・ふれあい郵便事業
- ・命のバトン配布事業
- ・福祉資金貸付事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・地域老人懇談会助成事業
- ・広報啓発事業
- ・社会福祉法人や介護・福祉事業所との連携
- ・ボランティアセンター活動
- ・災害ボランティアセンターの運営
- ・介護サービス事業の推進
- ・津別町老人クラブ連合会事務局の運営

令和5年度 社 協 会 計 予 算

（法人運営事業、地域福祉事業、あんしん生活サポートセンター、移送サービス運営事業、認知症地域支援・ケア向上事業、相談支援包括化推進事業、アウトリーチ継続支援事業、多機関協働推進事業、参加支援事業、地域づくり事業、生活支援体制整備業、生活支援サポート事業、サロン活動推進事業、介護予防いきいきポイント事業、介護事業、福祉資金貸付事業）

収 入

（単位：千円）

科 目	金 額	説 明
会 費	860	一般会費・特別会費
補 助 金	28,121	町補助金・全社協補助金
受 託 金	24,548	あんしん生活サポートセンター・サロン運営等
受 取 利 息	3	預金利息
寄 付 金	1,230	香典返しを廃止他
事 業 収 入	4,665	給食サービス利用料・会葬礼状印刷代他
介 護 事 業 収 入	19,575	介護保険収入等
自立支援給付費収入	809	障害福祉サービス収入
償 還 金 収 入	120	福祉資金の返済
雑 収 入	313	法人後見報酬等
積 立 金 取 崩	1,534	基金の取崩し
前 年 度 繰 越 金	68	
収 入 合 計	81,846	

支 出

（単位：千円）

科 目	金 額	説 明
人 件 費	61,724	職員給与等
事 業 費	15,481	事業に係る経費
事 務 費	3,238	事務に係る経費
貸 付 金 支 出	120	福祉資金の貸付
共同募金配分金	590	歳末支援金等
助 成 金 支 出	337	福祉団体育成助成金他
負 担 金 支 出	356	会費、研修負担金等
支 出 合 計	81,846	

津別小5年生16名 総合的な学習の時間を使って

高齢者疑似体験

車イス体験

認知症について考えよう

授業を行いました

第1弾 1月18日「高齢者疑似体験」



高齢者に対する配慮やお手伝いを考えることを目的に、「高齢者疑似体験」を行いました。

「高齢者疑似体験」とは、白内障や視野が狭まる特殊メガネや、筋力の低下や関節の動きを悪くするため手首の重りやサポーターをつけて、高齢者の身体変化や心理変化を、体験するものです。

現在11歳の子どもたちは、「目が見えにくい」「体が重くて思うように動かない」「お年寄りはこんなに苦労しているんだ。」と体験を通して感じたようです。当日は、ボランティアさん4名も協力いただきスムーズに疑似体験ができました。

第2弾 2月8日「車いす体験」

障がいのある方々に対する配慮を考えることを目的に車いす体験をしました。足を怪我した時に車いすの経験のある子どもがいましたが、ほとんどの子どもたちは、車いす初体験！

いつも歩いている廊下、体育で使うマットの段差などを体験しました。最初はわずかな段差を進むことに苦労していましたが、授業が終わるころには、段差を上がり、方向転換をして下りることができるようになりました。また車いすに乗っていた子どもたちからは、「段差で車いすを押されると怖かった。」と、車いすに乗っている人の気持ちになって考えることもできたようです。



第3弾 2月8日「認知症について考えよう」



今年度から、認知症の理解や関わり方を知ることを目的に、認知症について考える授業を行いました。自分のおじいちゃん、おばあちゃんが認知症だったらと想像しながら、朝食を食べた後に「私はまだ朝ご飯を食べていない。」と話す時の対応、「私の財布がない。お母さんが盗った。」と話す時の対応など、認知症の方によくある行動についての対応について考えました。優しい5年生は、本人に寄り添いながら、本人が安心できるような関わりを考えていました。

今回実際の体験を通して高齢者や障がい者を知り、自分達ができることを考えることができました。子供たちからは「困っている人がいたら、話かけて助けたい。」と話があり、この先の津別の大切な宝になると思います。

この授業の実施にあたり

車いすを無償で貸し出ししていただいた

株式会社家具サロン 北装介護レンタル様

ありがとうございました



市民後見人 フォローアップ研修

2月28日、「市民後見人フォローアップ研修」を開催しました。津別町あんしん生活サポートセンターでは、地域住民による身近な支え合いの仕組みづくりとして、「市民後見人」を養成しており、45名の方が修了されています。

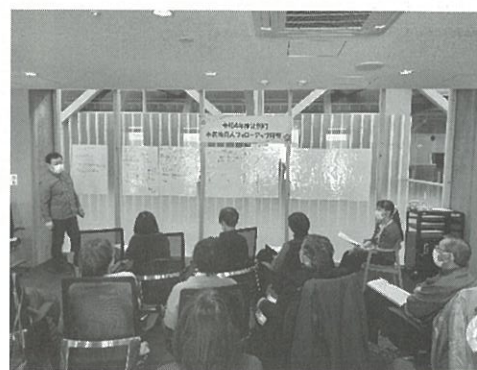
そんな市民後見人の活動を

フォローする場として、今回の研修会を企画しました。講師に、札幌学院大学より大久保薫教授を

お招きし、「野中式事例検討会」を実施いただきました。今回の事例検討では、ひとつの事例に対し事前の情報はなく、参加者からの質問・アイデアから、対象の本人に対する関わり方を話し合う場をつくっていただきました。



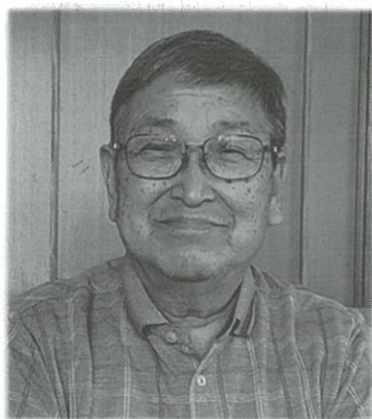
参加された市民後見人からも多くの質問・アイデアが出され有意義な事例検討となったように感じます。今後も、市民後見人の悩みや困りごとに対し、今回のような事例検討会の開催を継続していきたいとの声もあり、それぞれの活動の後押しになればと考えています。



「野中式事例検討会」を実施!

○—*—○—*—○—*—○—*—○—*—○—*—○—*—○—*—○—*—○—*—○—

ボランティア 輝く人



豊永
船木 雄紀さん

訓子府町生まれで津別町に来て53年が経つ船木さん。声をかけられてボランティアを始めて5年。「膝にくるし、ふらつくし、下を向いての作業は大変だけど、人と人との繋がりは大事だから。みんなと話をすることも好きだからね。」と続けています。

「子供が生まれて、旭町第3自治会の班の人と阿寒に泊まりに行ったこともあるんです。」と、新婚時代の地域の人との関りも良かったから続けている理由の一つでしょうか。

食事の支度、トランプゲームや漢字ナンクロで頭の体操をしていますが、湯船につかって30分ということもあるそうです。体作りは散歩や朝のテレビ体操（妻は5分後のラジオ体操）をしていますが、筋肉の衰えを感じているそうです。

まだ頑張れますよ。畑で待ってます。



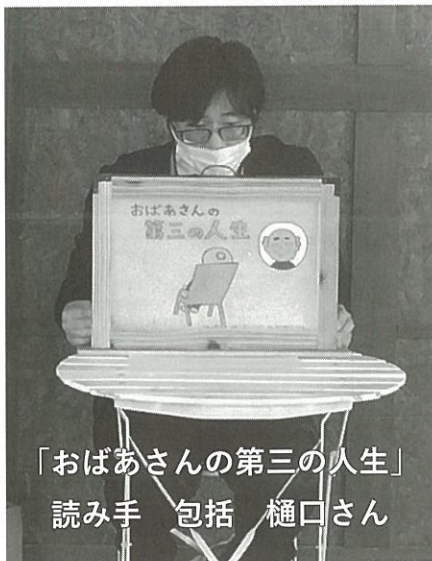
「輝く人」では、社協のボランティアに登録されている方を紹介しています。第32回は社協あぐりのボランティアとし体を動かしている船木雄紀さんに登場していただきました。



認知症カフェの実施



今年度最後の認知症カフェは、2月に木材工芸館の隣にあるカフェ＆デリ ルカで行いました。プリンとコーヒーを飲みながら今回の内容は第1回目で大変好評であった紙芝居と音楽鑑賞を行いました。音楽鑑賞では、昭和初期の音楽を聞き、手拍子等をして楽しみました。



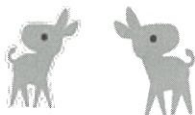
「おばあさんの第三の人生」
読み手 包括 樋口さん



認知症サポーター ステップアップ講座 フォローアップ研修



今年度実施した、認知症サポーターステップアップ講座を受講者された方を対象に開催しました。17名の方に受講して頂き、今回は北見赤十字病院の認知症疾患医療センターの福島看護師を講師に招きました。認知症の基礎知識やコミュニケーション等を、実体験のお話を踏まえながら大変為になる話をして頂きました。



【 津別町共同募金委員会からのお知らせ 】

令和4年度の募金実績額

赤い羽根募金

実績額 1,327,285円

・戸別募金 858,150円 ・法人募金 283,000円 ・その他 186,135円

歳末たすけあい募金

実績額 598,200円

・戸別募金 568,200円 ・その他 30,000円



たくさんの募金ありがとうございます。

法人募金者のご芳名（順不同・敬称略）

津別病院 （株）工藤工務店 エミ美容室 （株）中川金物板金 羽前屋 （株）山上木工 （有）加藤信陽堂
 （有）サカシタ電業社 （株）津別町振興公社 （株）久保金物店 ちゃのま （有）谷本商事 篠原菓子舗
 （株）佐藤商行 （有）中島自動車整備工場 津別町商工会 高田鉄工所 北見信用金庫津別支店 広岡理容院
 （有）鹿又左官工業所 （有）田中産業 （有）本間建築板金 水口電気商会 ランプの宿森つべつ
 カメラの光陽堂 （株）水上鉄工所 樫建設（株） 加賀谷木材（株）（有）錦織靴店 （有）津別ハイヤー
 木村理容院 熊谷林産（株） （有）土田薬局 津別町農業協同組合 渡辺理容院 マサ美容室
 Kニットウェア（株）津別工場 双葉建設（有） 三星運輸（株） （株）北所鉄工 津別トラック（株）
 国安産業（株） 津別単板協同組合 丸玉木材（株） 柳瀬産商（株） 道東パレット（株） 初音鮎
 （有）上山自動車整備工場 オホーツク・エア・ウォーター（株）津別サービスセンター 下沢板金工業
 （有）丹食品店 浜崎整骨院 高田板金店 津別地区林業協同組合 広瀬読売販売店 白木歯科医院 味登利家
 （有）佐藤電器 セイコーマート津別店 （有）石橋商事 （有）柳瀬食品店 西洋軒
 （有）松浦クリーニング商会 大東新聞販売店 津別建設（株） ミユキ宝飾 （有）花の山庄
 網走信用金庫津別支店 サカタ美容室 （有）津別新報社 （株）土田電業社 （有）長良木材店
 （有）三共 津別通運（株） セッション 津別タイヤ工業 パール美容室 （株）清水建設
 じゅん美容室 セブンイレブン カトウ塗装 相富木材加工（株）（有）すばる （株）相生振興公社
 （株）津別総合管理センター （有）岡本電機商会

今年度のピンバッジについて

デザインについては、町内全体に公募を行い3月9日の正副会長会議で達美の丸尾さんのデザインに決定しました。今年度のデザインについては、次回の社協だよりに掲載します。ピンバッジ募金は社会福祉協議会窓口（役場健康福祉センター内）等で行う予定です。皆様の募金のご協力をお願いします。

心あたたまるご寄付ありがとうございました。

(令和4年12月12日から令和5年3月16日)

社会福祉協議会へ

◆香典返しを廃して

緑町日下敦子様・共和清水則孝様・本町大江スマ子様
達美松橋テル子様・旭町新山和子様・静岡県相澤英之様
共和松村利則様・東2条岸田志津子様・共和成田英子様

物品寄付

◆津別ライオンズクラブ様 使用済切手 969枚
◆(株)水上鉄工所様 使用済切手 883枚
◆樫建設株式会社様 使用済切手 1016枚



指定寄付

◆新栄生きがいクラブへ 共和清水則孝様
◆本幸クラブへ 本町大江スマ子様
◆本町自治会へ 本町大江スマ子様
◆西町自治会へ 静岡県相澤英之様
◆共和第4自治会へ 共和松村利則様
◆共和第4自治会へ 共和成田英子様



ホームヘルパーの募集

時給 1,330円から(ミーティング等は1,122円)
時間 8:30 ~ 17:15 の間 1時間から働けます。
年齢 不問
職種 ホームヘルパー(訪問介護)
資格 初任者研修(ヘルパー2級)以上
利用者のご自宅に訪問しサポートするお仕事です。働ける時間でヘルパーのお仕事してみませんか。
まずは、お気軽にお電話下さい。

社会福祉法人津別町社会福祉協議会訪問介護事業所
電話 0152-76-1161(担当 小野・門脇)

車イスの貸出について

■短期貸出(1ヶ月以内)

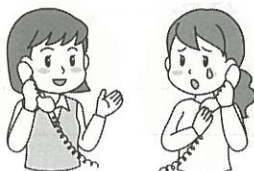
・無料で貸出します。

■長期貸出はいたしません。

貸出している業者を紹介いたします。



※詳細については、
お問い合わせ下さい。



金銭管理のこと
成年後見のこと
など
ご相談下さい。



編集 後記

赤十字奉仕団、町と共同で災害ボランティア研修を開催しました。津別町は災害が少ないイメージがありますが、絶対に大災害が起こらないということはありません。常日頃から意識しながら生活するのがとても大切です。今回のような研修を定期的に行なうことができたらと思います。

(K)